



令和5年度 赤羽西地区地域円卓会議 概要

日時：令和6年2月22日

午後7時00分～午後8時30分

場所：赤羽西地域振興室2階

参加団体：

赤羽西地区町会自治会連合会、赤十字奉仕団赤羽西分団、青少年赤羽西地区委員会、赤羽西口本通り商店会（欠席）、北区スポーツ推進委員協議会、地域リサイクラー、清掃協力会、民生委員・児童委員赤羽中央地区協議会、西が丘園高齢者あんしんセンター、北区シニアクラブ連合会赤羽支部赤羽西ブロック、北区青少年委員会、西が丘小学校PTA、梅木小学校PTA、稲付中学校PTA、赤羽消防団第一分団、北区保護司会西赤羽分区（欠席）

会議概要

1 開会の挨拶

赤羽西地区町会自治会連合会副会長から開会のあいさつがあった。

2 地域円卓会議説明

事務局から地域円卓会議創設の経緯、目的等について説明があった。

3 各団体の事業・活動内容等紹介

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止を余儀なくされ、4年ぶりの開催となったため、改めて事業・活動内容やアフターコロナにおける団体運営について、参加各団体から発表があり、意見交換を行うことで団体相互の活動への理解を深めた。

【主な意見・感想】

- ・小中学校の「おやじの会」は各方面で活躍しており、素晴らしい。
- ・PTAやおやじの会とぜひ連携していきたい。
- ・今後、地区の組織として「中年会」を立ち上げていけたら面白いのではないか。
- ・町会・自治会単位で能登半島地震の被災地に義援金を集めることを検討してはどうか。
- ・久しぶりの開催であったが、和気あいあいとして雰囲気意見交換することができた。

4 地域活動団体の活動PR

地区内で活動している「西が丘子ども食堂 じゃがいも」のスタッフから、活動内容の紹介があった。

【紹介内容要旨】

今年の6月で設立から丸5年となる。子どもが笑顔になれば親も少し楽になるのでは、との思いで

運営している。コロナ禍で3年間ほど持ち帰り用の弁当を提供していた。今年度から食堂方式に戻しているが、コロナ禍前に比べ参加者が減少している。民生委員にも協力を仰いでいるが、本当に必要な人に行き届いているかジレンマを抱えている。今後、対象者を高齢者に広げていか模索中である。

5 その他

事務局から地域円卓会議アンケートの回答依頼があった。

6 閉会の挨拶

赤羽西地区町会自治会連合会副会長から閉会のあいさつがあった。

